

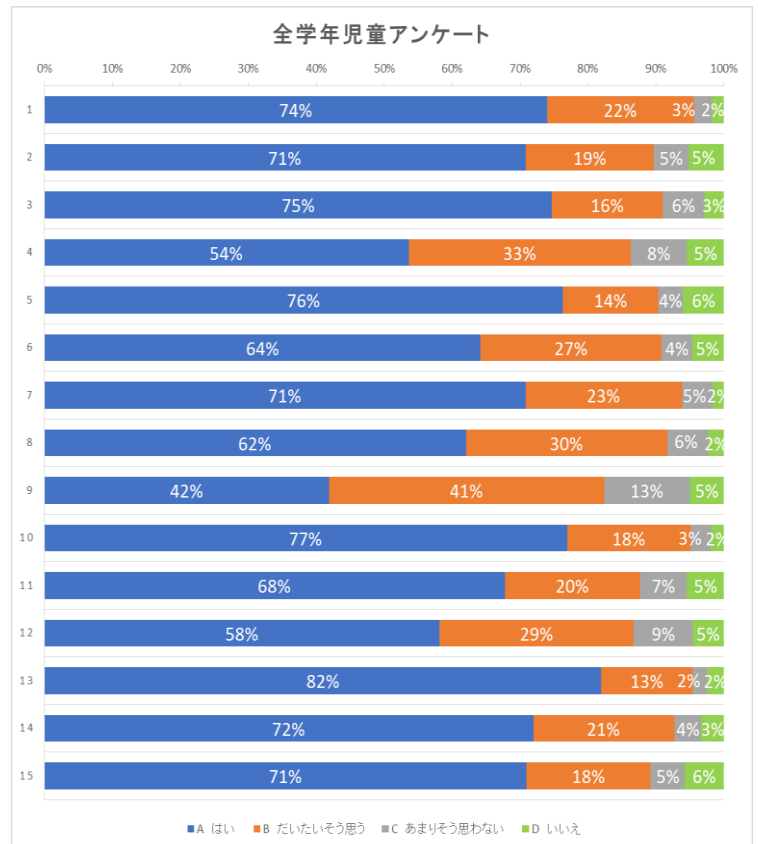
## 【令和4年度 学校アンケートの結果について】

さくら市立氏家小学校

今年度の学校の教育活動の取組について、児童・保護者・学校運営協議会委員によるアンケート結果をまとめたものをお伝えします。

### 児童アンケート結果

	児童アンケート項目
1	授業中、先生や友だちの話をしっかり聞いていますか。
2	授業中、友だちと話し合ったり、教え合ったりしていますか。
3	家で、宿題や自主学習等の勉強をしていますか。
4	幸せづくりのお手伝いをしていますか。
5	学校でいじめのない生活をしていますか。
6	あいさつ日本一を目指して、あいさつをしていますか。
7	氏小児童宣言を守って、生活していますか。
8	先生や友だちに、ていねいな言葉で話していますか。
9	正しい姿勢を心がけていますか。
10	交通ルールを守って、登下校していますか。
11	外遊びや運動に進んで取り組んでいますか。
12	そうじのとき、話をせず、一生懸命働いていますか。
13	先生は、よく話を聞いてくれますか。
14	授業は、わかりやすいですか。
15	学校へ行くのは楽しいですか。



### 【児童アンケートの結果より】

- ・ A評価「はい」の割合が高めだったもの

質問項目	Aの割合	A+Bの割合
⑬先生は、話をよく聞いてくれますか。	82%	95%
⑩交通ルールを守って、登下校していますか。	77%	95%
⑤学校で、いじめのない生活をしていますか。	76%	91%
①授業中、先生や友達の話をしっかり聞いていますか。	74%	96%

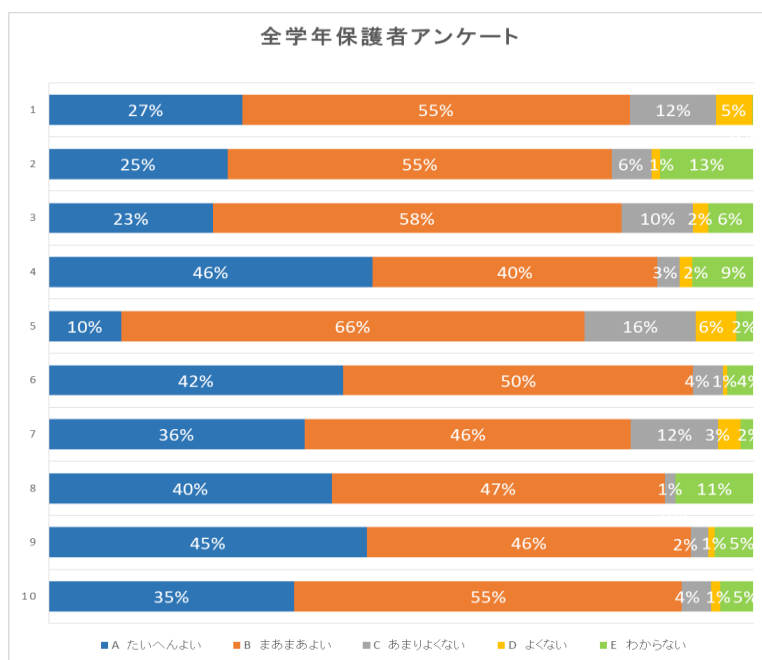
- ・ A評価「はい」の割合が低めだったもの

質問項目	Aの割合	A+Bの割合
⑨正しい姿勢を心がけていますか。	42%	83%
④「幸せづくりのお手伝い」をしていますか。	54%	87%

- ・ 「正しい姿勢」に関しては、2学期から「立腰タイム」動画を作成し、各教室で朝の会等で視聴しながら授業中の姿勢（話を聴くときや書くとき）を確認・指導している。ご家庭との連携も図っていきたい。
- ・ 「幸せづくりのお手伝い」については、SUNさんサポート隊ジュニアの活動（児童によるボランティア）が始まった。今後も、日々の挨拶や小さなお手伝いも「幸せづくり」であり、自分も相手も幸せにつながっていることを話し、各学級で一人一人のよさやがんばりを認め合う場を設定していく。
- ・ 今年度、新たに「授業はわかりやすいですか」の項目を設定した。子どもたちにとって「わかる」・「できる」授業が重要であると捉え、本校の強みである子どもとの対話や傾聴を活かし、よりよい授業づくりに努めていく。
- ・ 「いじめのない生活」について、今後も子どもたちが安心して学校生活を送れるよう指導をしていく。

## 保護者アンケート結果

	保護者アンケート項目
1	お子さんは、宿題や自主学習等の家庭学習をしていますか。
2	お子さんは、授業中、進んで学習に取り組んでいますか。
3	お子さんは、自分からあいさつをしていますか。
4	お子さんは、いじめのない学校生活を送っていますか。
5	お子さんは、学校や家で学校でていねいな言葉遣いを心がけていますか。
6	お子さんは、交通ルールを守って安全な登下校ができていますか。
7	お子さんは、積極的に体を動かし、体力向上に努めていますか。
8	学校は、清掃等に熱心に取り組み、環境を整えていますか。
9	相談したいことがあったとき、学校や担任に話しやすいですか。
10	各種だよりやホームページ等で学校の教育方針や活動内容が分かりやすくなっていますか。



### 【保護者アンケートの結果より】

- ・今回、昨年度のアンケートから項目を絞り、実施させていただいた。
- ・A評価（たいへんよい）とB評価（まあまあよい）の割合が80%を超えたものは、10項目中9項目であった。さらに90%を超えたものは3項目あった。
- ・今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、保護者の皆様が学校に来られる機会が限られてしまった。その中でも、3回の授業参観を実施し、各種便りやホームページ等で子どもたちや学校の様子をお伝えしてきた。家庭で子どもと学校の様子を話し合い、非常に高い意識で、学校が力を入れていることに対して協働して取り組んでくださっていることに深く感謝したい。
- ・A評価「たいへんよい」の割合が高めだったもの

質問項目	Aの割合	A+Bの割合
④お子さんはいじめのない学校生活を送っていますか。	46%	86%
⑨相談したいことがあったとき、学校や担任に話しやすいですか。	45%	91%

- ・A評価「たいへんよい」の割合が低めだったもの

質問項目	Aの割合	A+Bの割合
⑤お子さんは、学校や家でていねいな言葉遣いを心がけていますか。	10%	76%
③お子さんは、自分からあいさつをしていますか。	23%	81%

- ・今年度も課題は、「ていねいな言葉遣い」である。メディアやゲーム等の影響で好ましくない言葉に触れ、気分が口にしてしまう実態がある。場や相手を意識させ、適切な言葉の使い方を随時指導していく。
- ・「あいさつ」については、子どもたちが校内だけでなく、登下校時に交通指導員さんや旗当番の保護者の方々へ、また家族へ、「自分から」挨拶ができるように励ます。さらに、周りの大人（教職員や保護者・ご家族の方、地域の皆様等）も子どもたちの手本として、できる範囲で挨拶をしていく。

### 【学校運営協議会委員アンケートの記述より】（一部紹介します）

- ・コロナ禍の中、校長先生の先導のもと、全教職員一丸となって「教育目標」の具現化へとよくご努力なされていると感心している。
- ・児童の個性に応じた対応、授業においてはタブレット使用と、板書を視写するなど五感を使うことの双方の良さを取り入れていてとても素晴らしいと思った。
- ・整った靴箱、立腰から、きちんと学ぶ姿勢を感じる。
- ・「挨拶」について、学校は手を尽くしている。家庭や地域も協力し、氏家地区全体で取り組めるとよい。